

会員各位

公益社団法人日本農業法人協会

30日法協発第162号
平成31年2月8日
(公社)日本農業法人協会
会長 山田 敏之

第38回総会(臨時)・春季セミナーの事前案内

正式案内と議題の内容につきましては、2月15日目途の当協会HP掲載をもって代えさせていただきます。

◆ 日時 平成31年3月7日(木)・3月8日(金)

◆ 会場 AP新橋(東京都港区新橋1-12-9 A-PLACE新橋駅前)

平成31年3月7日(木)

平成31年3月8日(金)

第38回総会(臨時) 13:00~14:30

(4階 DE)

【議案】

理事の補充・選任に関する件
【報告・その他】

- (1) 平成31年度事業計画について
- (2) 平成31年度収支予算について 等

トップセミナー 14:45~16:00

『人工知能(AI)の現在、ビジネスにおける可能性』

講師：山田 誠二氏

国立情報学研究所 教授、総合研究大学院 教授、東京工業大学特定教授

現在、50~60年代、80~90年代に続く、「第3次人工知能(AI)ブーム」を迎えており、農業においても、人工知能(AI)・IoT等の先端技術の活用による生産性の向上等が期待されています。今回は、人工知能(AI)研究の第一人者として、人工知能(AI)の発展の歴史と現状、社会への導入の可能性と課題、最新の研究状況も織り交ぜながら、人工知能(AI)と人間との協調の視点から、農業ビジネスにおける導入・活用の可能性をお話しいたします。

(日本政策金融公庫 共催)

アグリマネジメント講演会 16:10~17:10

『加工食品メーカーによる物流関連の連携の動き(仮)』

講師：高野 仁氏 カゴメ株式会社執行役員SCM本部長

農業分野と同様に、食品分野においても慢性的な物流従事不足に悩まされている中、食品メーカー等6社が食品企業物流プラットフォーム「F-LINEプロジェクト」を発足。物流センターの共有、共同配送、幹線輸送の再構築等による効率的で安定した物流体制の実現に向け、既存の枠組みを超えた協同体制を確立。今回は、企業間連携による物流プラットフォーム構築の経緯と今後の展開についてお話しいたします。

(農林中央金庫 共催)

農業法人交流交歓会 17:30~19:30

(3階 A)

品目別検討会 9:00~10:30

4分野(稲作・野菜(花き・きのこ)・果樹(茶)・畜産)に分かれ、技術・政策面などの経営課題について、農林水産省・農研機構の情報提供に続き出席会員等から話題提供を受け、課題解決のあり方について意見交換を行います。

ASC交流会 10:30~12:30

(3階 A)

農業法人の応援団「アグリサポート倶楽部会員」等より、展示会形式で農業経営に資する様々な情報やサービス、商品をご紹介します。

＜自主的研究会等＞

先端技術研究会 等

※各メンバーへは別途ご案内いたします。

～お願い～

◆ご出席いただける会員の方へ◆
2月21日(木)までに
都道府県の事務局へご連絡下さい。

◆ご出席いただけない会員の方へ◆
2枚目の「委任状」に記名・押印
いただき、日本農業法人協会へ
FAXくださいますよう
お願い申し上げます。

<AP新橋>

東京都港区新橋1-12-9 A-PLACE新橋駅前 (電話: 03-3571-4109)

アクセス

- JR「新橋駅」銀座口徒歩1分
- 東京メトロ銀座線『新橋駅』5番出口徒歩0分
- 都営浅草線『新橋駅』出口徒歩2分
- 都営三田線『内幸町駅』A2出口徒歩4分

